

第 37 回(2026 年度開催分)学会等開催助成募集要項

1. 助成対象

2026 年度(2026 年 4 月～2027 年 3 月)に国内外で開催されるバイオサイエンス分野の基礎的研究に関する学会・研究会・シンポジウム(以下、学会等)で、以下全ての条件を満たすもの。

- ・ 原則として参加者が 500 人以下のもの
- ・ クローズドな会ではなく外部／新たな参加者を認めるもの
- ・ 開催方法は、リアルでもオンラインでも可

2. 申請資格者

- ・ 原則として学会等の開催責任者(学会長、組織委員長等)
- ・ 大会組織委員等による代理申請可能(事務局職員・事務委託業者による申請は不可)
(注1)事務手続きを日本語で進めることから、国外開催の場合も日本語で対応可能なこと
(申請書の英語記載は可能)
(注2)申請者が本助成の選考に関わる場合は申請不可

3. 助成金額

- ・ 1 件 10 万円、20 万円、30 万円。助成総額 400 万円程度
- ・ 学会等の規模等に応じて当財団が各々の助成額を決定する
- ・ 使途:学会等の準備・運営に掛かる一切の費用

4. 申請期間

2025 年 11 月 1 日～30 日

5. 申請方法

申請者(開催責任者又は代理申請者)は財団ホームページから研究者登録を行い、受付フォームに入力する。代理申請の場合は開催責任者情報も入力する。その後、所定の申請書(英語での記載可)の PDF 版をアップロードする。補足資料(趣意書、開催案内等)があれば PDF でアップロード。アップロードできない補足資料は事務局宛に郵送する。詳細は財団 HP の Q&A を参照のこと。

6. 選考及び決定

- ・ 2025 年 12 月の選考会の結果に基づき、2026 年 2 月の理事会で決定する
- ・ 申請数が採択枠を超えた場合、選考基準として以下を総合的に考慮し、判断する
優先度の高いもの
 - ① 合宿形式のいわゆる「若手の会」
 - ② 小規模・予算が少ないもの
 - ③ 基礎的研究に比重があるもの
 - ④ 新規分野のため開催実績が少ないもの
 - ⑤ 若手又は海外からの参加者が多いもの
 - ⑥ 国外開催の場合は日本からの参加者が多いもの
 - ⑦ 過去に本助成を受けた回数の少ないもの
 - ⑧ 市民や児童生徒向け企画等を含むもの優先度の低いもの
 - ① 大きな大会の一部として開催される分科会
 - ② 地域性の高い集会

7. 採否通知

2026 年 1 月に採択予定者に内定通知を行い、2 月末までに全申請者に正式通知する。

8. 助成金支給

2026 年 3 月末までに学会等の指定口座に振込む。

9. 結果報告

開催後 1 ヶ月を目途に、財団 Web サイトに開催報告書・会計報告書を提出。

講演要旨集一部を財団事務局に郵送。

郵送・問合せ先： 公益財団法人 加藤記念バイオサイエンス振興財団 事務局
〒194-8533 東京都町田市旭町 3-6-6
TEL: 042-725-2576 FAX: 042-729-4009
E-Mail: zaidan@katokinen.or.jp